

環境・地域に貢献するトップランナー企業

環境・省エネ製品を世界に

西部技研

独自のハニカム構造を持つ全熱交換機や除湿器、VOC濃縮器などの製品や技術を通じて環境に貢献しています。中国は省エネ能力が高い。内外に販売している。なかでもネルギー分野で技術を開発・製造してきた。米国とスウェーデン、中国に拠点を持つており国際化に貢献している。なかでも中国は省エネ能力が高い。内外に販売することで普及を促進する。日本で製造するほか、現地生産することで中国では製造業の発展につれて、微粒子やVOCの排出が増加している。有機溶剂を広めたいと考えています。



くま隈 ふみお
扶三郎社長

企業にとって社会貢献は存続意義ともいえる大きな役割の一つだ。企業の社会的責任(CSR)という言葉は浸透したが、一方で本業を通じた社会貢献を実現している企業は多くはない。そのなかで環境やインフラなど分野は異なるが、事業を通して地域に貢献する中堅企業がある。福岡のトップランナー企業の経営者一人に聞いた。

日本乾溜工業



さわい ひろみ
沢井 博美社長

2015年9月期を最終年度とする中期経営計画が走っています。

「100年企業を目指した足場づくりであり、100年続ける企業に向けたギアエンジニア」言わされたことだけをやることでなく、先を見えて動くことを求めしていく。基本的なことやハングリーさが必要で、上に立つ人間が変わる覚悟でやる。言つてできない人間は管理職でも代

えていく

政権交代で公共工事が増加する見込みです。

「これまでの『コンクリート』から人へ」という状況の真反対になる。東日本大震災や昨年末の山梨県でのトンネル天井板崩落事故などで、社会の意識は変わった。今後は必要な工事は必要な難い分野だが、さらに大

きく伸びていく。また国は工事現場の現場代理人を若返らせ対応可能だ。一方で今後は売れるべきでもよいということでは

のための仕事をやっている。よ

橋など各地に老朽化した施設は、当社オリジナル商品になります。チャンスは逃さない

防草材「雑草アタック」は、化学品事業のオリジナル商品です。

「自然素材だけを使った環境設施や法面工事といった安全

の体制を固める。トンネルや

一カーに製品や改良点を提案す

り、当社オリジナル商品にな

る。チャンスは逃さない

防草材「雑草アタック」は、化学品事業のオリジナル商品です。

えています。

建設業界は価格競争に疲弊

していると聞きます。

「資材メーカーと連携を強化

してあります。

価格競争においても

対応可能だ。一方で今後は売

れるべきでもよいということでは

提案力が重要なことになります。

「これまでの『コンクリート』

から施工まで現場をついてい

る当社が、コンサルタント的に

自治体などに積極的に提案する

ことで、完成後

の現場をよりよくする

ことができる。自分たちでつくりあげることが必要

だ

提案力強化

に向け具体的に

どうします

か。

「新規分野へ

の挑戦として

メンテナンス事

にどうします

か。

「新規分野へ

の挑戦として</